

せらび

第九十八号

— 発 行 —

社会福祉法人
せらび後援会

0144-75-2328

年始挨拶 「新しい年を迎えて」 社会福祉法人せらび後援会会長 名越晴男



新しい年をご健勝にてお迎
えになられたことと存じお慶
び申し上げます。

日頃より会員皆さま方には
「せらび後援会」の活動に対
し特段のご理解とご支援を賜
りありがとうございます。

昨年も当法人の各施設にお
ける活動が順調に展開され、
就労支援センター Omnet

では新印刷工房が完成しまし
た。就労環境の整備も進めら
れたことは喜ばしいことです。

さて、昨年ご逝去された当
後援会事務局長・中田英輝様
は高志の基、精神保健事業の
推進に二十年以上にわたって
献身的に努められました。

ここに改めて敬意を表したい
と思います。
中田様が切望した精神保健に
関わる事業の発展、充実を目
指した活動の展開を着実に後
援することが当会の責務と思
う次第であります。

本年も皆さんのお力添えを

利用者のニーズに沿って

社会福祉法人 せらび
理事長 菅原雅夫



新年明けましておめでとう
ございます。

会員のみなさまにおかれま
しては、平成二十九年の新春
を健やかに迎えられたこと
と心よりお慶び申し上げます。
また、昨年中は、当法人並
びに施設運営に一方ならぬご
理解、ご支援、ご協力を賜り
心より厚く感謝と御礼を申し
上げます。

本年も、苫小牧市と千歳市
を含む六ヶ所の事業所におい
て、利用者のニーズに沿った
サービスの提供を目指すこと
に、地域に浸透した活動を展

開していく所存であります。
会員のみなさま方におかれ
ましては、変らぬご支援、ご
協力をお願い申し上げますと
共に、ご健康とご多幸をお祈
りいたし、新年のご挨拶に代
えさせていただきます。

新印刷事業 シール印刷承ります！ 就労支援センター Omnet

就労支援センター Omnet
では、2月から新たにカ
ッティングシート印刷、ラベ
ルシール印刷事業を本格的に
始めます。カッティングシー
トとはお店の窓ガラスや看板
などよく見かける広告文字に
なります。対候性にも優れて
おり社名プレートや案内板に
も最適です。ラベルシールと
は禁煙マークなどイラストで
わかりやすく伝える広告シー
ルになります。200種類の絵文
字やイラストを取りそろえて
おります。

体も心も温まる 夕食サービスマラソン

苫小牧地域生活支援センター

は、平日の17時半から18時半の
1時間夕食サービスマラソンを
行っています。毎日利用される方、時々外
食の機会に利用される方、メニ
ューをチェックしながら好きな時
に注文される方など、利用の仕
方は様々です。

昨年、夕食担当の職員より
「鏡餅をセンターに飾って」と
の提案がありました。それは、鏡
開きの日にそのお餅を夕食サー
ビスでぜひ提供したいという事
でした。

センターの夕食サービスマラソンは、季
節ごとの旬ものや行事にちなん
だメニューが並びます。味だけ
ではなく、日本の文化や季節を感
ずくことも食の楽しみだと改めて感
じました。1月11日には、その鏡
餅が温かいおしるべことなり、夕食
のメニューを彩っていました。

Omnetで作製するカッティ
ングシートは10センチ×30セン
チ880円、ラベルシートは10セ
ンチ×30センチ1枚1,000円
からお受けしております。
ご要望のある方はぜひOmnet
までご連絡下さい。

「チャレンジと失敗の先に」 一般就労へ 就労支援センターまろにえ

まろにえでは、一般就労へと移行
する方が増えてきました。職種は医
療機関や福祉施設の清掃、スパー
のレジ担当、自動車販売店の洗車
、建材・資材を扱う倉庫の商品管理な
ど様々です。彼らの多くは、チャレ
ンジと失敗を繰り返して、自分と向き
合い、支援の受け方を身につけ、生
活設計を考え、家族を説得し、仲間
に支えられ、まろにえで数年間を過
ごしました。これからは長く働くこ
とが目標です。まろにえは、彼らが
悩んだり困ったりした時に、いつで
も力になれる存在でありたいと思
います。細く長く、彼らを応援して
いきます。

心に響いた スピーチマラソン

千歳地域生活支援センター

12月3日に千歳市社会福祉
協議会の主催で、障がい当事者
を講師に迎えてリレー方式で
講話をつなぐ「スピーチマラソ
ン」という催しがありました。

当センターにも協力依頼が
あり、2名の利用者さんが登壇
してくれました。特に一人は
初めてチャレンジする方で、お
願いしてから緊張した日が続
いたようですが、発表原稿を何
度か一緒に確認し予行演習な
どもして、当日も逃げ出したい
気持ちを抱えつつ、集まった80
名程の参加者を前に自分の思
いを伝えてくれました。病気の
ことや過去に辛かったこと、家
族や周囲の人との関係、現在の
生活の様子、今後の希望など、
お二人の話はともに心に響く
ものでした。今回の経験がお二
人の自信につながってくれれ
ばと思います。

「支援有難うございます」

法人、施設、後援会への寄付と
会費を納めていただいた方々
です。皆様の温かいご支援、ご
協力に感謝し、報告させていた
できます。(平成28年12月1日
〜平成29年1月27日)

▽ 法人寄付

王子看護学校様

▽ 後援会会費

石黒理絵様

平成28年度の会費納入にご
協力、お願い致します。

- ・ 個人会費 一口 五千円
- ・ 団体会費 一口 二万円

